

飛ばさず読んでほしい！

これからの 公共施設のこと

金山町公共施設等総合管理計画(案)に関するパブリックコメントを募集します。

- ▼募集方法 メールで受け付け(任意様式)
- ▼募集期限 1月31日(金)

〒 役場総合政策課 財政係
☎52-2111(内線234)



メールはこちら▲

1 「金山町公共施設等総合管理計画」を改定します

町にある公共施設は、昭和から平成にかけての人口やニーズに基づいて整備してきました。現在、多くの施設で老朽化が進み、維持管理経費の増加が課題となっています。「人口」「町民ニーズ」「利用見込み」「安全性」から判断し、皆さんから利用される公共施設のあり方を示すために、金山町公共施設等総合管理計画を改定します。

公共施設の管理コスト 【直近5年間の実績】

およそ **6** 億円

財政負担が
ますます
増加

2 町の公共施設を維持するために、どのくらいのお金が必要なの？

現在の施設所有数で「建物」の大規模改修や更新を行った場合、今後40年間で約273億円、1年間あたり6.8億円の費用がかかると試算しています。さらに「道路」「上下水道」「橋梁」を合わせた場合は、公共施設の維持管理費だけで、40年間で約572億円、1年間あたり14.3億円の負担が必要であると試算しています(現行の利用方法で試算)。

【公共施設の維持管理経費試算】 (総務省システムによる)

	1年あたり	今後40年
建物のみ	6.8億円	273億円
建物・道路・ 上下水道・橋	14.3億円	572億円

▶福祉・教育サービスが低下しないよう抑制！

3 施設を適正に維持管理・更新するために、今後どのように取り組んでいくの？

町の財政状況や人口の見通しなど、公共施設管理を取り巻く状況を次のとおり分析しています。

- ・建物に対する維持管理・更新費用は年間6～8億円と見込まれる。
- ・利用者数や収入に見合わない施設保有量になっている。
- ・20年後の人口は約3割減少する見通し。
- ・20年後の人口規模で推計すると、地方交付税が約2億4千万円減少する見通し。
- ・人口の減少は地方交付税だけでなく、税収や各種料金収入にも影響する。
- ・財源不足が進むことで、施設管理経費の負担割合がさらに大きくなる。

金山町公共施設等
総合管理計画(案)
はこちら▼



分析を踏まえた町の大方針は…

「施設の集約や廃止による維持管理・更新費用の抑制が必要」

「小中学校、診療所、農村環境改善センター、やくし苑などの教育・医療・福祉・避難所の拠点を優先的に維持する」